

目次 Contents

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 3 下野市 どうして『くらしにウツテツケ』？ | 16 生涯学習だより |
| 4 『しもつけっ子応援プロジェクト』推進中！ | 18 環境トピックス |
| 6 まちの話題 | 20 レッツスポーツ |
| 8 自治医科大学附属病院連携協働コラム | 22 図書館だより |
| 10 「新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置」に基づく給付金 | 24 新・下野市風土記 |
| 12 選挙に関するお知らせ | 25 国民年金だより |
| 13 保健だより | 26 くらしの情報 |
| 14 子育てインフォメーション | 45 8月のカレンダー |
| 15 障がい福祉瓦版 | 46 国際交流員ウィルペルトのコラム |
| | 48 イベントカレンダー |

今月の表紙

石橋児童館まつり

今月の表紙は、7月6日に開催された石橋児童館まつりの様子です。5年ぶりの開催で、新しくなった石橋児童館での開催は初めてです。

当日は、たなばた飾り作りや工作、ゲームやワークショップなど、小さなお子さんから高校生まで楽しめるブースが用意されました。たくさんのご家族が来場され、子どもたちの笑顔があふれました。お祭りには、ボランティアとして中学生・高校生も参加し、子どもたちに優しく丁寧にゲーム

を教える姿が見られました。

市内には児童館が5つあり、親子教室や季節の行事などを通して親子間のコミュニケーションのお手伝いをしたり、子育てに関する相談をお受けしたりしています。

児童館のような施設をはじめ、市ではさまざまな方法で子育てを支援しています。詳しくは4・5ページをご覧ください。

市長の部屋

ITパスポート取得による人材の育成

下野市では、「ITパスポート(iパス)」を市職員が取得するための全庁的な支援を始めました。

iパスは業務に必要なIT(情報技術)の知識に加えて、

経営戦略、財務、法務、プロジェクトマネジメントなど、ITを活用するすべての社会人、これから社会人となる学生が備えておくべき幅広い分野の総合的知識を問う国家試験です。

私はできる限り多くの市職員にiパスの取得に挑戦して欲しいと考えています。

そして、テクノロジーの力を

行政運営に活用して市民の皆さまへの情報発信やより多くの意見の収集、医療や福祉、教育や産業等の幅広い分野の現状の把握、行政サービスのさらなる充実を実現させたいと思います。

人はそれぞれ計り知れない力を持っています。もちろん、iパスに限らず市職員にはさまざまな分野に関心をもつとともに、常に新しい知識を吸収し、自信や希望をもって職務に取り組んで欲しいと思います。

そのために、今後も引き続き市職員がやりがいを持てる環境づくりを進めることで行政サービスの向上を目指し、市民の皆さまに幸せをお届けできるよう努めてまいります。

■人口と世帯(7月1日現在)

人口／59,716人(－38)、男性／29,704人(－30)、女性／30,012人(－8)、世帯数／25,806世帯(+11)

